

## 2021四国デスティネーションキャンペーン

2021.10.1~12.31

# 記録集



しあわせぐるり、  
しこくるり。

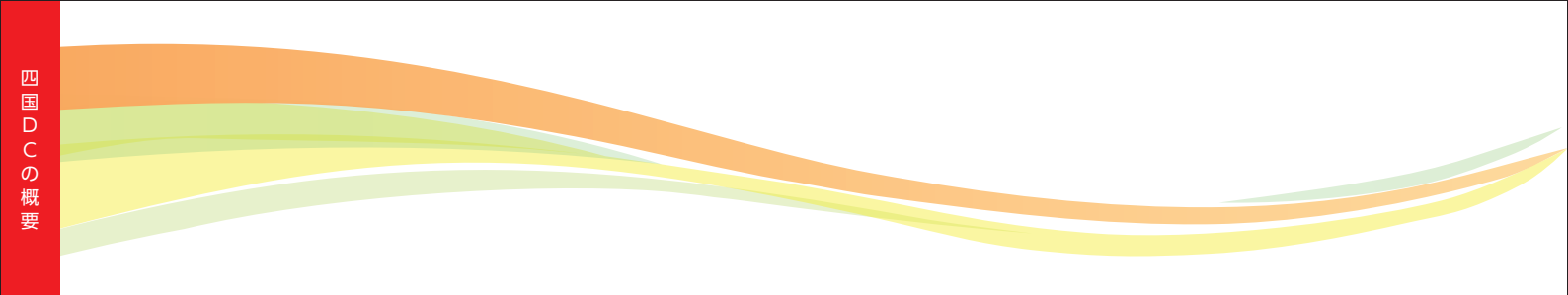
く四国の風・水・色を感じてく

## 2021四国デスティネーションキャンペーン記録集

- 発行月／2022年8月  
●制作・発行／四国デスティネーションキャンペーン推進委員会  
〒760-0019  
香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟3階  
TEL:087-813-0431 FAX:087-813-0312  
🌐 <https://shikoku-tourism.com>



四国デスティネーションキャンペーン推進委員会



## 目次

1.四国デスティネーションキャンペーンの概要	1
ご挨拶	1
1 四国デスティネーションキャンペーンの概要	1
2 四国DCの運営について	2
3 目標数値・結果	3
2.全国宣伝販売促進会議	4
商談会 / 全体会議 / 観光PRコーナー	4
合同記者会見 / 名刺交換会 / 歓迎レセプション / 四国DC号の運転、及び観光列車展示会	5
エキスカーション / 感染症対策について	6
3.四国の魅力発信	7
ガイドブック / 四国DC専用ホームページ	7
観光素材	8
四国DC宣伝物の制作 / 四国DC5連ポスター / JRグループ共同宣伝ポスター	9
JRグループ共同宣伝ポスター / デジタル広告	10
OTA施策 / テレビCM / 別冊「旅の手帖四国」	11
カウンタダウンボード / 観光列車出発式	12
JR大阪駅構内 日本旅行TiS大阪支店壁面広告 / TiS支店での店頭PR / SNSの活用	13
YouTube広告	14
4.四国デスティネーションキャンペーンでの取り組み	15
四国をぐるっと楽しむ旅アプリ「しこくるり」	15
四国で出会える「世界の有名スポットコンテスト」 / 「キリンビール」&「キリンビバレッジ」からの協賛	16
四国DC商品の造成・販売	17
5.JR四国の取り組み	18
1 四国プレDC期間 / ①企画乗車券の発売 / ②宣伝展開	18
2 四国DC本期間 / ①企画乗車券の発売 / ②四国DC限定駅レプラン	18
③旅行商品 / ④団体列車	19
⑤宣伝展開	20
⑥観光列車特別運転 / ⑦イベント / ⑧その他	21
3 四国アフターDC期間 / ①企画乗車券の発売 / ②団体列車 / ③宣伝展開 / ④イベント	22
6.新聞記事	23
開催決定通知 / 推進委員会が設立	23
四国DCテーマ・ロゴ発表 / 全国会議	24
全国会議 / 四国DCカウンタダウンボード除幕式	25
四国DCプレス発表 / 観光列車出発式	26
四国アフターDC	27
7.四国デスティネーションキャンペーンの記録	28
四国デスティネーションキャンペーンのながれ	28

# 1. 四国デスティネーションキャンペーンの概要

## ご挨拶

今回の「四国デスティネーションキャンペーン」(以下、「四国DC」)は、2017年の春季(4月～6月)に実施した四国DCで得られた効果を一過性のものとして終わらせるのではなく、持続的な観光振興を図り更なる四国への誘客に繋げるべく実施しました。また、前回展開した5つのくるり【①学(まなび)くるり、②観(ながめ)くるり、③遊(あそび)くるり、④心(こころ)くるり、⑤食(ぐるめ)くるり】を継続すると共に、今回は更に ～四国の 風・水・色 を感じて～ をサブタイトルに据え、豊かな自然と海に囲まれた小さな四国がベストシーズンを迎える、彩豊かな「秋」を全身で感じていただきたいという思いで実施しました。新型コロナウイルス感染症終息の見通しが立たない状況の中で、今まで経験したことのない感染症の対策に取り組みながらの遂行でした。そんな中でJRグループ各社をはじめ、商品造成に取り組み四国への送客にご尽力いただいた旅行会社の皆様、そして四国4県、並びに地元の観光団体をはじめとする関係機関の皆様の受入へのご協力により、月を追う毎にその効果が現れてくるのを実感いたしました。ここに、改めて関係された皆様に厚く御礼申し上げます。

今回の「四国DC」では、前回(2017年)の四国DC本番で取り組んだ同じ春季(4月～6月)にプレDCを実施し、3ヶ月後の秋季(10月～12月)に四国DCを実施、更に3ヶ月後の春季(4月～6月)にアフターDCを実施するなど、短期間で集中的に取り組むことで効果の拡大を図りました。ただ、2020年から続く新型コロナウイルス感染拡大による政府の移動制限に対応するため、関係者と協議を重ねることで最善と思われる施策に取り組むことで誘客拡大に努めました。

四国DCの期間中の2021年11月には、世界的に人気の旅行ガイドブック「ロンリープラネット」において、世界のお勧め旅行先「Best in Travel 2022」の地域部門で、四国が世界第6位に選定されました。このビッグニュースを励みに、お越しいただいたお客様を関係者と共に大切にお迎えさせていただきました。結びに、今回の四国DCにおいては、3つの大きな成果を残すことが出来たことをご報告させていただきます。まず、地元の協力により今後に繋がる「観光素材の発掘・開発」が出来ました。次に、今回の四国DCに向けて開発しました四国観光情報総合アプリ「しこくるり」です。この「しこくるり」でJR四国のデジタルチケットが購入・ご利用いただけるようになったことは、今後の四国観光にプラスになることと確信しています。3つ目は、今回の感染症対策に共に取り組んできた四国4県とJR四国との強い協力連携体制が構築できたことです。これらの成果は、今後の四国への誘客に向けて大きな励みとなります。私たちは、これらを元に更なる四国ブランドの構築を図り、来たる「2025大阪・関西万博」に向けて取り組む所存です。



一般社団法人  
四国ツーリズム創造機構  
代表理事 半井 真司

## 1 四国デスティネーションキャンペーンの概要

### ■ デスティネーションキャンペーンとは

デスティネーションキャンペーン(以下、「DC」)とは、地方自治体、地元関係者等とJRグループ6社(JR北海道、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR四国、JR九州)及び旅行会社が協力し、3ヶ月間の開催期間に集中的な広告宣伝や販売促進を展開することで、全国からの観光客誘致と地域の活性化を目的として実施する国内最大級と言える大型観光キャンペーンです。＊期間は春季:4月～6月、夏季:7月～9月、秋季:10月～12月、冬季:1月～3月 ＊デスティネーション(Destination)は、「目的地」や「行き先」と和訳されます。

### ■ 四国デスティネーションキャンペーンとは

四国デスティネーションキャンペーン(以下、「四国DC」)とは、1988年(昭和63年)4月に開通した世界一長い鉄道道路併用橋「瀬戸大橋」の開通を契機に、「四国」として誘客に取組むことを目的に、四国4県(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)とJR四国が一緒になってデスティネーションキャンペーンに取り組んだことに始まります。今までの取り組みについては右表のとおりです。

回 数	実施期間	メインテーマ
第1回目	1989年(平成 元年) 9月1日～12月31日	しあわせランド四国
第2回目	1995年(平成 7年) 3月15日～6月30日	しあわせランド四国
第3回目	1997年(平成 9年) 11月16日～1月15日	しあわせランド四国
第4回目	2003年(平成15年) 10月1日～12月31日	こころのふるさと 癒しの四国へ
第5回目	2017年(平成29年) 4月1日～6月30日	しあわせぐるり、しこくるり。
第6回目	2021年(令和 3年) 10月1日～12月31日	しあわせぐるり、しこくるり。

### ■ キャンペーン期間

四国プレDC:2021年4月1日(木)～6月30日(水)、四国DC:2021年10月1日(金)～12月31日(金)、四国アフターDC:2022年4月1日(金)～6月30日(木)

### ■ 開催エリア 四国4県(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)

### ■ タイトル “しあわせぐるり、しこくるり。”

日本全国から多くの方に四国へお越しいただき、四国を巡りながらお楽しみいただきたいという思いと、四国をぐるりとまわり、お越しいただいた皆様にしあわせが巡ってくるように、との思いを込めています。

### ■ サブタイトル ～四国の 風・水・色 を感じて～

今回のDCでは、風(海を巡りくる潮風、山間や川面に吹くそよ風、サイクリングを通して全身で感じる涼風)、水(海や川の清く透き通る水、山間から湧き出る清水)、色(青い空や海と川、紅葉で色付く山々)等、四国ならではの魅力\*自然美。を存分に\*堪能いただきたいという思いから設定しました。

### ■ ロゴマーク



しあわせぐるり、  
しこくるり。  
～四国の 風・水・色 を感じて～

光り輝く宝石にイメージを重ねた四国地図。四国観光の魅力を光のきらめきとして表現しました。その光の色はブルー(徳島県:藍)、グリーン(香川県:オリーブ)、オレンジ(愛媛県:みかん)、レッド(高知県:南国の情熱)と各県をイメージしたカラーとしており、それらをグラデーションで表し四国が一体となっていることを表現しています。また、四国のまわりに放たれた光の環は「しあわせぐるり、しこくるり。」を表現する8個の循環する円で、四国の代表的遺産である四国八十八ヶ所巡礼の意味を持たせた数字の「8」が連続するデザインとしました。

### ■ テーマ

北は穏やかな瀬戸内海、南には雄大な太平洋、島の中央部には深く高い四国山地と、変化に富み自然に恵まれているのが「四国」です。その四国を「5つのテーマ」でお楽しみいただきました。



**学** くるり 四国の歴史と伝統文化を学ぶ  
**観** くるり 自然や景観を眺め、四国を深く感じる  
**遊** くるり 体験や遊びを心行くまで満喫する



**心** くるり お遍路を通じて心を癒す  
**食** くるり 四国ならではの食を堪能する

### ■ 実施主体

徳島県、香川県、愛媛県、高知県、一般財団法人徳島県観光協会、公益社団法人香川県観光協会、一般社団法人愛媛県観光物産協会、公益財団法人高知県観光コンベンション協会、一般社団法人イーストとくしま観光推進機構、一般社団法人四国の右下観光局、一般社団法人そらの郷、一般社団法人高知県東部観光協議会、一般社団法人仁淀ブルー観光協議会、一般社団法人幡多広域観光協議会、阿佐海岸鉄道株式会社、四国経済連合会、四国地区レンタカー協会連合会、四国鉄道協会、一般社団法人四国バス協会、土佐くろしお鉄道株式会社、四国旅客鉄道株式会社、一般社団法人四国ツーリズム創造機構 ※順不同



## 2 四国デスティネーションキャンペーンの運営について

### ■推進委員会・実行委員会の設置

多くのDCは県単位での開催ですが、四国では初回から四国4県(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)で取り組んでいます。そして四国4県が中心となって運営していく必要があることから、以下の組織を設置しました。

### ●四国デスティネーションキャンペーン推進委員会 (計23名)

四国全体が一体となって、全国のJRグループや旅行会社等の協力のもと、「四国DC」を推進することを目的に設定。

【役 割】	四国DCの実施に関する方針・意思決定	
【メンバー】	委員長	(一社)四国ツーリズム創造機構事業推進本部 本部長
	委 員	四国4県(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)の観光を担当する部長等 四国4県(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)の観光に携わる協会の代表者等 四国経済連合会専務理事、四国旅客鉄道(株)営業部長、(一社)イースト徳島観光推進機構、 (一社)四国の右下観光局、(一社)そらの郷、(一社)高知県東部観光協議会、 (一社)仁淀ブルー観光協議会、(一社)幡多広域観光協議会、阿佐海岸鉄道(株)、 四国地区レンタカー協会、四国鉄道協会、(一社)四国バス協会、土佐くろしお鉄道(株)
	オブザーバー	四国運輸局 観光部長
※順不同		

#### 推進委員会開催記録

第1回	2019/7/23(火)	JRホテルクレメント高松にて／主な議題:「四国DC事業推進計画について
第2回	12/23(月)	サンポートホール高松にて／主な議題:「四国DCロゴマーク・キャッチフレーズ・テーマ」「全国宣伝販売促進会議」「エキスカーションコース」「目標数値」について
第3回	2020/3/25(水)	JRホテルクレメント高松(中止)から書面委員会に変更／主な議題:「四国DCテーマ・タイトル・サブタイトル」「目標数値」「DC観光素材の一次集約」「エキスカーションコース」について
第4回	8/27(木)	サンポートホール高松にて／主な議題:「全国宣伝販売促進会議実施可否等の判断フローチャート」「ガイドブック掲載用素材」について
第5回	2021/8/11(水)	サンポートホール高松(中止)からオンライン形式に変更／主な議題:「JRグループ斉プレスリリースの概要」「四国プレDCの振り返り」「アフターDC」について
第6回	9/8(水)	書面委員会／主な議題:新型コロナウイルス感染に伴う各施策の実施について
第7回	11/16(火)	書面委員会／主な議題:四国アフターDCの取り組みについて
第8回	2022/3/4(金)	書面委員会／主な議題:「四国DCにおける実績速報」「四国アフターDCの取り組み」について
第9回	7/13(水)	情報通信交流館(e-とびあ・かがわ)にて／主な議題:「四国DCにおける会計報告」「四国DC成果報告のプレス発表」「委員会の解散」について

### ●四国デスティネーションキャンペーン実行委員会 (計13名)

四国デスティネーションキャンペーン推進委員会の運営骨子を具体的に構築・実施するため、事業の詳細等を決定する機関として設置。

【役 割】	四国DCの具体的な施策を検討し骨子を定める。	
【メンバー】	委員長	(一社)四国ツーリズム創造機構事業推進本部 副本部長
	委 員	四国4県(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)の観光を担当する課長等 四国4県(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)の観光に携わる協会の事務局長等 四国経済連合会事務局長、四国旅客鉄道(株)営業部誘客戦略室長 (株)JTB、(株)日本旅行の四国の仕入れを担当する責任者
	※順不同	

#### 実行委員会開催記録

第1回	2019/8/20(火)	城西館(高知)にて／議題:「委員会規約各県管轄の市町村等に対する四国DC概要等説明」「全国宣伝販売促進会議の視察」「キャッチフレーズ・ロゴマーク等」「目標数値等」について
第2回	10/11(金)	愛媛県庁にて／議題:「四国DCスケジュール(案)」「各県管轄の市町村等に対する四国DC概要説明会」「目標数値」「全国宣伝販売促進会議」「四国プレDC」について
第3回	11/11(月)	阿波観光ホテル(徳島)にて／議題:「市町村等への四国DC概要等説明会の開催予定」「ロゴマーク・キャッチフレーズ・テーマ(案)」「四国DC全国宣伝販売促進会議」「エキスカーションコース」「目標数値」について
第4回	2020/2/6(木)	ホテル椿館(愛媛)にて／議題:「四国DCロゴマーク・テーマ」「エキスカーションコース」「目標数値」について
第5回	7/31(金)	サンポートホール高松にて／議題:「全国宣伝販売促進会議及びエキスカーション実施にあたっての変更点等」「エキスカーションコースの設定状況等」「観光素材の集約状況等」について
第6回	12/18(金)	アスティとくしま(徳島)にて／議題:「全国宣伝販売促進会議開催実績」「プレDC、四国DCの今後のスケジュール」について
第7回	2021/2/10(水)	書面委員会／議題:「四国DC開催200日前カウントダウンボードの設置と除幕式の開催」「四国DCのPRイベントとオープニング式典」「プレDC・四国DC関連スケジュール」について
第8回	7/14(水)	サンポートホール高松にて／議題:「四国プレDCの振り返り」「企画プロモーション業務費」「ガイドブックの作成」「四国DC5連貼りポスター、並びにテレビCM」「観光PRイベント」「JRグループ斉プレスリリース(8/19)に合せた地元共同記者会見の実施」「デジタル施策」「四国DCオープニングセレモニーの開催」「四国DC協賛会社からの提供飲料の活用と別冊旅の手帖四国の編集状況」「アフターDC」につて
第9回	9/2(木)	書面委員会／議題:「延期になっている「共同記者会見」の実施」「四国DCオープニングセレモニー」「今後のデジタル広告の配信」「新型コロナウイルス感染状況に伴う施策対応」について
第10回	11/10(水)	オンライン形式／議題:「四国DCの状況報告」「四国DC予算執行状況報告」「四国アフターDCの展開スケジュール」について
第11回	2022/2/16(水)	オンライン形式／議題:「DC本期間の概況報告」「四国アフターDCの具体的な取り組み」について
第12回	7/8(金)	情報通信交流館(e-とびあ・かがわ)にて／議題:「四国DCにおける会計報告」「四国DC成果報告のプレス発表」「委員会の解散」について

## 3 目標数値・結果

四国DCの目標は、インバウンドを除く過去3年の四国内宿泊人泊数の同期実績の平均値の6%増で設定しました。

### ■宿泊実績

目標人泊に対して..... **84.3% (526,367人泊減)**

目標人泊..... 3,342,067人泊 ※過去3年間(2018年～2020年)同期実績の平均値の6%増

四国DC期間中の実績..... 2,815,700人泊

	10月	11月	12月	合 計
実 績	820,040	981,850	1,013,810	<b>2,815,700</b>
目標人泊	1,141,214	1,217,293	983,560	<b>3,342,067</b>
達成率	71.9%	80.7%	103.1%	<b>84.3%</b>

(単位:人泊)

### ■期間中の傾向について

四国においては、2021年9月30日まで「まん延防止等重点措置」が適用されていましたが、四国DC開幕日の10月1日に適用が解除されました。スタート当初は非常に厳しい状況ではありましたが、月を追う毎に徐々にお客様も増加傾向となりました。また、JR四国の瀬戸大橋線のご利用状況についても、徐々にご利用が回復してきました。

JR四国の観光列車も運転日を拡大することなどの取り組みを行うなかで、前年を上回るご利用となりました。また、四国内の周遊促進を目的とした「四国DC満喫きっぷ」は約4,300枚の発売実績となりました。更に、四国DC用に開発した四国総合旅アプリ「しこくるり」の総ダウンロード数が1万件を超える等、コロナ禍の中一定の四国DC効果を上げることができました。

### ■デジタル広告の実績について

ソフトバンクグループと連携してYahoo!によるデジタル広告を関東圏、中部圏、関西圏、中国圏、北九州圏、並びに四国内に配信。

●結果、Yahoo!広告から(一社)四国ツーリズム創造機構ホームページへの流入数が約9万件ありました。

### ■OTA(楽天・じゃらんnet)の実績について

OTA2社によるプラン造成、並びにオウンドメディアによる宣伝を行いました。

●結果、四国DC専用プラン造成数合計487プラン、集客プランにより8,662人泊、四国DC期間中OTA2社合計1,186,924人泊となりました。

### ■四国を巡って楽しむコンテンツの実績について

協賛会社「キリンビール」「キリンビバレッジ」からの提供品を景品として活用

●各アプリから「四国DC満喫きっぷ」購入者を対象..... 応募総数:661名

●四国で出会える世界の有名スポットコンテスト..... 応募総数:113名

●JR四国モバイルスタンプラリー..... 総参加者数:1,060名

### ■四国DC商品造成経費支援による実績について

旅行会社様に向けて、四国DC商品の造成を促進するためのパンフレットの経費支援やインセンティブによる支援を行いました。

●支援申請数 合計22商品 ●集客人員 合計3,269人泊

### ■JR四国のご利用状況(参考)

瀬戸大橋線のご利用状況	10月	11月	12月	計
対2020年度比	103%	114%	150%	<b>122%</b>
対2019年度比	60%	66%	74%	<b>67%</b>

### ■四国総合旅アプリ

#### 「しこくるり」のご利用状況

四国DC期間中、総ダウンロード数  
10,823件

観光列車のご利用状況	実 績	
	乗車率	ご利用人員
伊予灘ものがたり	90%	対2020 年度比 115%
四国まんなか千年ものがたり	81%	
志国土佐 時代(トキ)の夜明けのものがたり(高知～窪川)	80%	
志国土佐 時代(トキ)の夜明けのものがたり(高知～奈半利)	86%	
藍よしのがわトロッコ	73%	

特別企画商品のご利用状況	実 績	
四国DC満喫きっぷ	2,013枚	計4,275枚デジタル版が全体の53% (しこくるり、setowaの合計)
しこくるり四国DC満喫きっぷ(デジタル)	2,262枚	

### ■シンクタンクからの経済効果

2021年四国DC期間(10月～12月)中の宿泊者数合計は2,815,700人となり、10月～12月中の宿泊者数合計の2018～2020年平均値(3,152,893人)を下回る結果となった。

しかし、四国DC期間中(10月～12月)の平均月間宿泊者数は938,567人となり、2021年1～9月の平均月間宿泊者数(603,783人)と比較して増加しており、一般財団法人百十四経済研究所が、四国経済産業局が公表する「平成17年度四国地域産業連関表」等を用いて経済波及効果を推計した結果、四国DCによる相応の経済効果があったことが確認された。



## 2. 全国宣伝販売促進会議

四国DC本期間の約1年前に、全国の旅行会社及びJRグループ各社等の関係者をお招きして、香川県高松市のサンポート高松にて「全国宣伝販売促進会議」を開催しました。

期間中に提案予定の新たな観光素材やイベント等を含めた四国の観光PRを行いました。また、会議の翌日からは、各地の魅力を直接感じていただくためのエキスカッション(現地研修)を実施しました。新型コロナウイルスの感染拡大の状況を考慮しながら、開催規模を縮小したうえで、出来る限りの感染対策を行い実施しました。

### 商談会

初の取り組みとして、全体会議の前に四国の観光関係者と旅行会社による商談会を設定しました。

- 実施日 2020年11月10日(火) 12:30～14:00
- 場 所 サンポートホール高松(5階第2小ホール)
- 出席者 旅行会社(20社:61名)、  
地元の観光関係者(43名)



### 全体会議

従来実施していた歓迎アトラクションは中止にし、代わって四国4県(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)の各知事からのビデオメッセージを放映しました。また、四国DC期間中に提案する観光素材を各施設等の代表者から直接プレゼンテーションしていただき訴求に努めました。

- 実施日 2020年11月10日(火) 14:30～16:20
- 場 所 サンポートホール高松(3階大ホール)
- 出席者 全国の主な旅行会社20社、JR旅客6社、地元関係者(四国4県及び各市町村、関係施設、団体等)、メディア各社、協賛会社、四国DC推進委員会等(約500名)



### 観光PRコーナー

全体会議の前後に、四国4県(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)及び自治体がブース出展による観光PRを実施しました。また、四国八十八ヶ所霊場会からもブース出展をいただきました。

- 実施日 2020年11月10日(火)  
12:00～14:30、16:20～17:20
- 場 所 サンポートホール高松(1階展示場)
- 出展数 29ブース+四国八十八ヶ所霊場会



### 合同記者会見

四国DC開催への意気込みや、新たな観光素材等のPRを行いました。記者会見終了後、会見者と共に各県のイメージキャラクターを交えて記念撮影を行いました。

- 実施日 2020年11月10日(火) 16:40～16:55
- 場 所 サンポートホール高松(5階第2小ホール)
- 出席者 徳島県:栗田次長、香川県:佐藤部長、愛媛県:東野部長、高知県:吉村部長、  
四国旅客鉄道(株):西牧代表取締役社長、(一社)四国ツーリズム創造機構:半井代表理事



### 名刺交換会

歓迎レセプションに代えて、主要旅行会社代表者と主催者代表による「名刺交換会」を実施して、四国への送客をお願いすると共に、情報交換に努めました。

- 実施日 2020年11月10日(火) 16:55～17:10
- 場 所 サンポートホール高松(5階第2小ホール)
- 出席者 (株)JTB、(株)日本旅行、KNT-CTホールディングス(株)、東武トップツアーズ(株)、名鉄観光サービス(株)、(株)農協観光、(株)読売旅行、(株)南海国際旅行、日通旅行(株)、(株)阪急交通社、(株)ジェイアール東海ツアーズ、ビッグホリデー(株)、(株)フジトラベルサービス、T-LIFEホールディングス(株)、四国4県(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)、四国旅客鉄道(株)、(一社)四国ツーリズム創造機構、及び四国の観光施設関係者



### 歓迎レセプション

過去のDCで実施されていた「歓迎レセプション」を中止し、終了後に徳島県、愛媛県、高知県に出発されるエキスカッション参加者には、四国の食材を使用した四国DC特製弁当をお配りしました。また、日帰り及び香川県内で宿泊される参加者には、高松市内の割烹店でグルメクーポンとして使用できるJR四国の「高松商店街あじな散歩道」クーポン券をお渡しして、各自夕食をとっていただきました。

### 四国DC号の運転、及び観光列車展示会

会議参加者用に、岡山駅から高松駅まで団体臨時列車「四国DC号」(「アンパンマン列車2700系」3両編成)を、事前申込者を対象に運行しました。JR四国の主要駅長、各県観光レディ、JR四国のゆるキャラ「すまいるえきちゃん」、「れっちゃん」が高松駅9番ホームで出迎えをしました。

高松駅9番ホームには、JR四国の観光列車「藍よしのがわトロッコ」、「志国土佐 時代(トキ)の夜明けのものがたり」、「アンパンマン列車2700系」の車両展示を行い、車内見学もしていただきました。

- 実施日 2020年11月10日(火) 12:00～14:00
- 場 所 高松駅9番ホーム





## エクスカーション(現地視察)

商品造成、並びに四国への送客に生かしていただくことを目的に、全体会議の翌日から全体会議参加者を対象に、四国4県(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)の観光素材を実際に見学・体験していただくエクスカーションを実施しました。

- 実施日 2020年11月11日(水)～11月12日(木)
- 実施内容 8コース(1泊2日)、1コース(Eコースは日帰り) 合計9コース

## エクスカーション(現地研修)

計 131名



**Aコース【参加者数:13名】**  
鳴門のうずしおと秘境祖谷・阿波の文化体験、観光列車で巡るコース(徳島県完結)



**Bコース【参加者数:14名】**  
世界初のDMVと室戸ジオパークを巡る四国東南部周遊コース(徳島県→高知県)



**Cコース【参加者数:15名】**  
オリーブの島\*小豆島、と香川県東部地区の歴史を巡るコース(香川県完結)



**Dコース【参加者数:15名】**  
四国水族館と瀬戸大橋塔頂・ナイトクルーズ・観光列車で巡る吉野川コース(香川県→徳島県)



**Eコース【参加者数:21名】**  
かがわのフォトジェニックポイントを巡るコース(香川県完結)



**Fコース【参加者数:14名】**  
東洋のマチュピチュと観光列車で巡る愛媛のレトロ文化体験コース(愛媛県完結)



**Gコース【参加者数:13名】**  
しまなみ海道サイクリング&塔頂・クルーズ\*疲れたら愛媛。コース(愛媛県完結)



**Hコース【参加者数:13名】**  
奇跡の清流\*仁淀川、と観光列車で巡るコース(高知県完結)



**Iコース【参加者数:13名】**  
最後の清流\*四万十川、と愛媛の歴史的町並みを巡る四国西南部周遊コース(高知県→愛媛県)

## 感染症対策について

今回の全国宣伝販売促進会議、及びエクスカーションの実施に際しては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策等における国の指針に準拠しながらも、前例の無い中で関係者による議論を重ねて、最善と思われる以下の対策を講じたうえで実施しました。

- スタッフ及び参加者には、マスク着用と厚生労働省が登録を推奨する新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)の事前インストールと利用を要請
- 受付時の検温と手指消毒、間隔確保のための整列案内、フェイスシールド、ビニール手袋、除菌シートの配布
- 受付時、及びエクスカーション時の感染者対応策の徹底
- 観光商談会、観光PRブース、全体会議の各会場においては、消毒液の設置、施設管理者指示に基づく利用人員の制限やソーシャルディスタンス遵守、飛沫飛散防止策を実施
- 参加者との接触を減らすために、紙のプログラム類等をデジタル化した会議全般案内用のWEBサイトを構築
- エクスカーションにあたっては、バス乗車人員の削減(45名→20名)、宿泊における1名一部屋利用、食事は個別配膳にて提供

【参考】 新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点等から過去実施した全国宣伝販売促進会議と今回の比較

項目	前 回(2016年5月11日～13日)	今 回(2020年11月10日～12日)
参加者数	約800名	約500名
観光商談会	過去含め実施していない	初の取り組みとして実施
郷土芸能等	各県とも披露	実施しない
歓迎レセプション	過去含め継続的に実施	実施しない
エクスカーション	1コース35名募集で実施(計9コース設定:219名)	1コース20名募集で実施(計9コース設定:131名)

## 3. 四国の魅力発信

### ガイドブック

一般のお客様へのプロモーションとして、四国の観光素材をテーマ別に掲載したガイドブックを、ステージ毎に作成しました。

#### 1 四国プレDCガイドブック



四国プレDC専用サイトのオープンにあわせて以下のとおり作成すると共に、各種イベントでも積極的に配布しました。

- 作成部数 3万部
- 配布期間 2021年3月5日(金)～2021年6月30日(水)
- 配布箇所 首都圏、関西圏、名古屋圏、福岡圏にある四国の関係施設(銀行、企業の支店・支社、アンテナショップ等)、四国4県の県庁・市役所等の他、京阪神地区の主な旅行会社、四国内の主な観光関係施設、JR西日本岡山支社管内の主要駅、JR四国の主要駅

#### 2 四国DCガイドブック



四国DC専用サイトのオープンにあわせて以下のとおり作成すると共に、各種イベントでも積極的に配布しました。

- 作成部数 42万部
- 配布期間 2021年8月27日(金)～2021年12月31日(金)
- 配布箇所 JRグループ6社(JR北海道、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR四国、JR九州)の主要駅、全国の主な旅行会社、首都圏、関西圏、名古屋圏、福岡圏にある四国の関係施設(銀行、企業の支店・支社、アンテナショップ等)、四国4県の県庁・市役所等の他、四国内の主な観光関係施設等

#### 3 四国アフターDCガイドブック



四国アフターDCの専用サイトのオープンにあわせて以下のとおり作成すると共に、各種イベントでも積極的に配布しました。

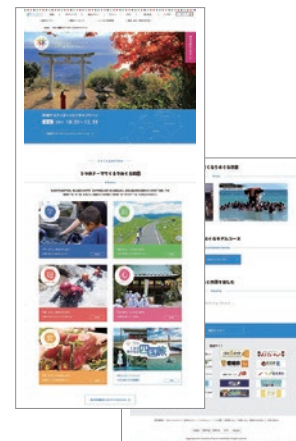
- 作成部数 4万部
- 配布期間 2022年3月1日(火)～2022年6月30日(木)
- 配布箇所 首都圏、関西圏、名古屋圏、福岡圏にある四国の関係施設(銀行、企業の支店・支社、アンテナショップ等)、四国4県の県庁・市役所等の他、京阪神地区の主な旅行会社、四国内の主な観光関係施設、JR西日本岡山支社管内の主要駅、JR四国の主要駅

### 四国DC専用ホームページ(Webサイト)

四国DCの情報発信の源として、プレDCから段階的にバージョンアップを行い本期間に備えました。ターゲット旅行者の旅マエ・旅ナカでのニーズを満たす内容を意識して、デザイン・構成を行い構築しました。また、四国DCについて知っていただくだけでなく、旅行プランの策定や旅行プランの購入・予約が可能な外部サイトへの誘導までワンストップで行えるデザイン・レイアウトにしました。

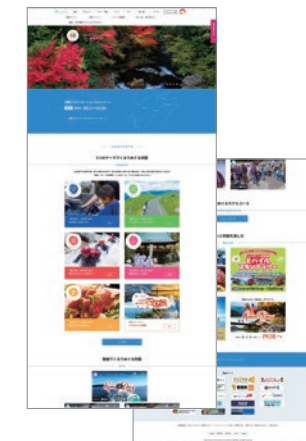
アフターDCでは、本期間用に制作したデザインを秋季から春季に衣替えを行い、Web版観光素材等の差し替え等を行いデザインを一新しました。

#### ■ 四国プレDC



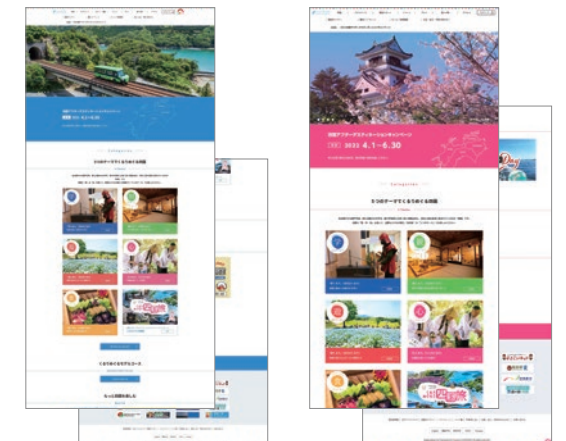
- サイトオープン 2021年5月25日(火)～2021年6月30日(水)

#### ■ 四国DC



- サイトオープン 2021年8月18日(水)～2021年12月31日(金)

#### ■ 四国アフターDC



- サイトオープン 2022年3月25日(金)～2022年6月30日(木)



## 観光素材

四国DCに向けて多くの観光素材を開発し、ガイドブックに掲載・専用ホームページに格納すると共に、分かり易くするために5つのテーマ（「学（まなび）くるり」、「観（ながめ）くるり」、「遊（あそび）くるり」、「心（こころ）くるり」、「食（ぐるめ）くるり」）に分類して、媒体による展開の他、各種説明の際にもこれらのテーマを基本にしてPRを行いました。また、地元及び各施設のご協力により、「DC特別企画」や「DC特典」、ナイトコンテンツ等四国DC期間限定の観光素材も多く設定しました。

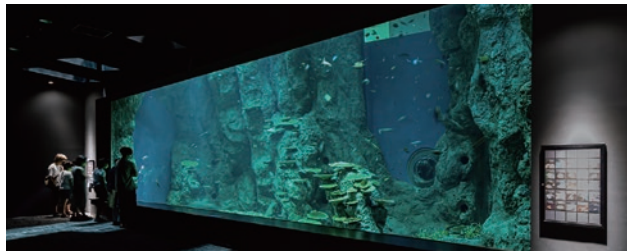
### ● 特別企画



▲ 愛媛県 おおず歴史華回廊



▲ 香川県 名刀見参 京極家の宝刀ニッカリ青江公開



▲ 高知県 高知県立足摺海洋館・SATOUMI ガイドツアー



▲ 徳島県 美波町ご当地キャラ「かめたらう」と行く体験ツアー

### ● 4県おすすめ素材

#### 学 学（まなび）くるり



▲ 徳島県 藍染体験



▲ 愛媛県 宇和島真珠加工体験

#### 観 観（ながめ）くるり



▲ 香川県 瀬戸大橋塔頂体験ツアー



▲ 愛媛県 瀬戸内しまなみ海道サイクリング

#### 遊 遊（あそび）くるり



▲ 香川県 オリーブオイルブレンド体験



▲ 高知県 むろと廃校水族館

#### 心 心（こころ）くるり



▲ 高知県 竹林寺 仏画「渡海文殊」特別公開



▲ 徳島県 安楽寺 賜弘法大師号1100年 記念「大師之御手当」

#### 食 食（ぐるめ）くるり



▲ 徳島県 鳴門鯛



▲ 香川県 骨付鳥



▲ 愛媛県 鯛めし



▲ 高知県 カツオのたたき

## 四国DC宣伝物の制作

全国宣伝販売促進会議開催日の2020年11月10日（火）より、四国DCのロゴマークを表示した宣伝物（ポスター、のぼり、三角ポップ）をJR四国内の主な駅の他、四国内の主な観光施設（道の駅等）に配送し、各所で展示いただきました。また、全国宣伝販売促進会議に出席される旅行会社関係者及びJRグループの関係者へのPRの他、地元四国における気運の醸成に役立てました。

### ● 配布日 2020年11月10日（火）～

- 内 容 ・ポスター
- ・のぼり
- ・ノベルティ
- ・三角ポップ



## 四国DC5連ポスター

四国DCの広告宣伝展開において、実施団体制作のポスターとJRグループ制作のポスターは、慣例的に別々に制作し展開されてきました。しかし、今回の四国DCではJRグループの共同宣伝物と企画表現（クリエイティブ）を統一して、同じ表現で訴求することで広告による相乗効果につとめ、より強力に誘客促進を図ることを目的に統一コンセプトで制作しました。

### ● 展示期間 2021年10月1日（金）～12月31日（金）

### ● 展示箇所 JRグループ6社（JR北海道、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR四国、JR九州）主要駅



## JRグループ共同宣伝ポスター

JRグループ6社のご協力で、四国DC期間中に、駅貼りポスターや列車内の吊り広告を、全国のJR駅および大都市圏の列車内に掲出いただきました。「Good-Day四国」というキャッチフレーズを使い、「自然豊かな四国」をめぐり、日常のストレスや緊張から解放される旅というイメージで、四国への誘客を強く訴求するポスターとしました。

### ● 展示期間 2021年9月1日（水）～9月30日（木）

### ● 展示箇所 JRグループ6社（JR北海道、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR四国、JR九州）主要駅

### ● 駅貼りB0ポスター（4種）



▲ 愛媛



▲ 香川



▲ 高知



▲ 徳島



## JRグループ共同宣伝ポスター

### ● 4額ポスター(6種)



### ● B3ポスター(4種)



### ● 2額ポスター(3種)



## デジタル広告

四国DCにおいて初の取り組みとして、ソフトバンクグループと連携したYahoo!によるデジタル広告配信を実施しました。結果、デジタル広告から四国DC専用ホームページに約9万件の流入があり四国DCの告知拡大につながりました。更に来訪者データの傾向等の検証・分析を行うことで、四国アフターDCでの効果的な配信にも活用しました。また、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、一時配信を見合わせる等のデジタル広告ならではのフレキシブルな対応につとめました。

● 配信期間 2021年8月11日(水)～26日(木)、10月1日(金)～12月11日(土)、2022年3月22日(火)～4月30日(土)

### ● 配信地区

関東圏(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)、  
中部圏(※静岡県、愛知県、三重県)、  
関西圏(京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)、  
中国圏(鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県)、  
四国圏(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)、  
北九州圏(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県) 以上26都府県  
※静岡県は、アフターDCのみ配信

### ● クリエイティブ別クリック率比較

自然 > 観光列車 > 観光名所 > 食事 > 家族



▲ 自然



▲ 食事



▲ 観光列車



▲ 観光名所



▲ 家族

## OTA施策

四国DCにおいて初の取り組みとして、「楽天トラベル」と「じゃらんnet」の2社と連携し、四国DCプランの造成を行いオウンドメディアによる宣伝展開を行いました。四国DC宿泊プラン造成数は、2社合わせて487プランで、スタート当初は厳しい状況でしたが、月を追うごとに増傾向となり2020年度比約95%の宿泊実績となりました。

### ● 楽天トラベル

実施期間:2021年10月1日(金)～10月31日(日)

実施地区:全国



### ● じゃらんnet

実施期間:2021年10月1日(金)～11月25日(木)

実施地区:全国



## テレビCM

テレビCMは、四国DC5連貼ポスターやJRグループ共同宣伝ポスターと統一したクリエイティブで制作しました。

● 放送期間 2021年10月～12月の毎週日曜日6:30～

● 放送番組 日本テレビ系列の旅番組  
「遠くへ行きたい」の中で毎回1回(合計13回)

● 放送地区 全国の日本テレビ系列



## 別冊「旅の手帖四国」

四国DCの協賛会社である株式会社交通新聞社とのタイアップにより別冊「旅の手帖四国」を制作し、全国の主な書店で計6万部発売されました。5つテーマを基本とし、四国DCのコンセプトに沿った内容で制作され、全国に向けて四国DCの周知に努めました。また、制作にあたっての負担金拠出に伴う納品分の有効活用のため、以下のとおり配布しました。

● 発売日 2021年8月27日(金)

● 発売額 922円(税込)

● 配布先 地元団体・施設、道の駅、主な旅行会社様 他  
(1,000冊を配布)

● 仕様 A4 全148ページ





## カウントダウンボード

新型コロナウイルスによる感染状況を判断しながら、四国DC開催の190日前にJR四国の徳島駅、高松駅、松山駅、高知駅と本社ロビーにカウントダウンボードを設置しました。徳島駅、高松駅、松山駅、高知駅では除幕式を実施する予定でしたが、前日に松山市内で新型コロナウイルスによるクラスターが発生したことにより松山駅での除幕式を中止し、残る徳島駅、高松駅、高知駅の3駅で除幕式を実施して、駅を利用される多くの方に四国DCの開幕をPRし、多くのメディアに取り上げていただくことができました。

- **実施日** 2021年3月25日(木)
- **実施期間** 2021年3月25日(木)～2021年9月30日(木) ※2021年10月1日(金)～12月31日(金)の間は、PRボードとして活用しました。
- **実施場所** 徳島駅、高松駅、松山駅、高知駅、JR四国本社ロビー
- **実施内容** 各県、各観光協会、各駅長、(一社)四国ツーリズム創造機構より参加して除幕式を実施。 ※松山駅は設置のみ

JR高松駅



JR松山駅



JR徳島駅



JR高知駅



## 観光列車出発式

当初、各県のJR四国観光列車出発駅等で4県知事並びに関係者によるオープニングセレモニーとして、四国DCの開幕式典を行う予定でしたが、新型コロナウイルスによる感染状況により規模を縮小してJR四国と(一社)四国ツーリズム創造機構が主体となった「観光列車出発式」に変更して実施しました。

四国DC開幕日には、国による新型コロナウイルスによる制限が解除され、4県及び地元関係者をお招きした「観光列車出発式」を実施しました。また、当日の観光列車にご乗車いただいたお客様全員に、各県の県産品を詰め合わせた乗車記念品をプレゼントし、多くのメディアに取り上げていただきました。

- **実施日** 2021年10月1日(金) ● **実施駅** 徳島駅、琴平駅、松山駅、高知駅
- **内容** 徳島駅では「藍よしのがわトロッコ」、琴平駅では「四国まんなか千年ものがたり」、松山駅では「伊予灘ものがたり」、高知駅では「志国土佐 時代(トキ)の夜明けのものがたり」の各観光列車の出発にあわせて、観光列車出発式を実施しました。

JR徳島駅



JR琴平駅



JR松山駅



JR高知駅



## JR大阪駅構内 日本旅行TiS大阪支店壁面広告

主要マーケットである関西圏の中心であるJR大阪駅内の日本旅行TiS大阪支店の壁面に、四国各県の代表的な観光地とグルメ、そしてJR四国の観光列車をコラージュさせたデザインを作成して、四国DCの告知PRを行いました。

- **実施期間** 2021年10月1日(金)～11月14日(日)
- **実施場所** JR大阪駅
- **実施内容** 日本旅行TiS大阪支店の壁面全面を使った四国DCの告知PR



## TiS3支店(大阪駅、三ノ宮駅、姫路駅)での店頭PR

四国アフターDCの告知PRを、主要マーケットである京阪神地区の主要駅にあるTiS3支店(大阪駅、三ノ宮駅、姫路駅)の店頭を使ったタイアップPRを実施しました。各店頭には四国の観光情報コーナーを設け、四国各県のパンフレット等を配置すると共に、四国旅行の成約特典として各県、JR四国よりノベルティの提供をいただき成約促進に努めました。

- **実施期間** 2022年4月19日(火)～5月2日(月)
- **実施場所** 日本旅行3支店  
(TiS大阪支店、TiS三ノ宮支店、TiS姫路支店)
- **実施内容** 上記3支店での店頭を使ったタイアップ広告(四国アフターDCのぼり、専用PRパネルによる店頭ディスプレイ、4県観光パンフレット、JR四国観光列車とアンパンマン列車パンフレット)

TiS大阪



TiS三ノ宮



TiS姫路



## SNSの活用(Facebook、Instagram)

(一社)四国ツーリズム創造機構のSNSアカウントによる情報発信を活用し、四国DCの最新情報や見どころ等の発信を行いました。

- **実施期間** 2021年4月～12月の間随時配信





## YouTube広告

四国DC期間には取り組めなかったYouTubeによる動画広告配信を、四国アフターDCのデジタル広告とあわせて実施しました。四国DC期間におけるデジタル広告の配信実績から、静岡県を配信エリアに追加して配信しました。四国の観光地を紹介する動画配信から、四国DC専用ホームページへの誘導も行いました。

- **実施期間** 2022年4月22日(金)～6月22日(水)
- **配信地区** 関東圏(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)、中部圏(静岡県、愛知県、三重県)、関西圏(京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)、中国圏(鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県)、四国圏(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)、北九州圏(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県) 以上26都府県



## 4.四国デスティネーションキャンペーンでの取り組み

### 四国をぐるっと楽しむ旅アプリ「しこくるり」

四国DCの開催に合わせて、従来の四国の観光サブスクリプションアプリ「旅ぱす」をベースにして、JR四国のデジタルチケット等の機能を強化し、四国観光情報総合アプリ「しこくるり」としてリリースし、四国DC期間中に1万1千件弱のダウンロードがありました。

#### ■主な機能

- 主要な観光スポット情報(景勝地、観光施設、飲食&お土産、体験・アクティビティ、日帰り入浴、観光系交通チケット等)の掲載。
- 有料施設等、おトクにご利用できるデジタルパス「旅ぱす」ポイントで、四国を巡って楽しめます。
- デジタルチケット機能も備え、四国DC期間中にはJR四国の“四国DC満喫きっぷ”も購入・ご利用できるよう設計しました。更に、アプリの中で“しこくるり四国DC満喫きっぷ”をご購入いただいた方には、「旅ぱすポイント」が通常価格よりお得に購入できる特典をご用意しました。





## 四国で出会える「世界の有名スポットコンテスト」

四国を巡って楽しんでいただくコンテンツとして、海外の有名スポットにそっくりな四国の景観を発見するフォトコンテストを実施しました。

四国には、「日本のウユニ塩湖」と言われる香川県の父母ヶ浜等、海外の有名スポットに似ていることで話題となり、新たな観光スポットとなった例が多数存在します。

本コンテストでは、第二、第三の父母ヶ浜となる新たな観光スポットの創出を目指しました。



## 「麒麟ビール」&「麒麟ビバレッジ」からの協賛

四国DCの協賛会社の「麒麟ビール」「麒麟ビバレッジ」よりご提供いただいた商品を、以下の実施施策の景品として活用させていただきました。

### ● 提供品

- 麒麟ビールより「氷結」  
208ケース(24本入り)
- 麒麟ビバレッジより「午後の紅茶」  
208ケース(24本入り)

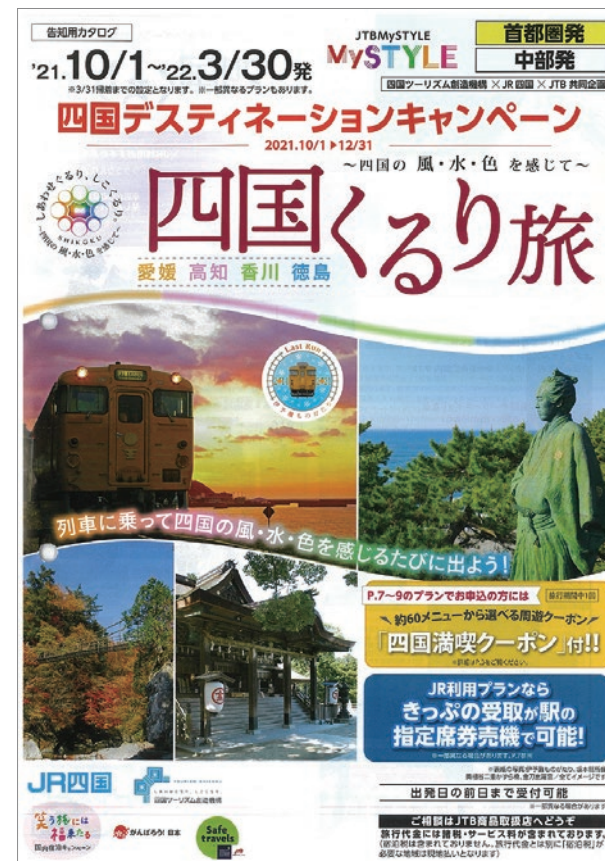
### ● 景品活用施策

- ① 四国観光アプリ「しこくるり」並びにJR西日本「せとうち観光ナビsetowa」から「四国DC満喫さっぷ」購入者を対象に抽選でプレゼント。
- ② 「四国で出会える世界の有名スポットコンテスト」入選者への賞品として提供。
- ③ JR四国モバイルスタンプラリーの応募者を対象に抽選でプレゼント。



## 四国DC商品の造成・販売

四国DCに向けて、多くの旅行会社に商品を造成いただき、より一層の送客を目的として商品造成支援を行いました。また、送客実績に応じたインセンティブをお支払いすることにより、送客拡大に努めました。



▲ 個人型 DC専用商品パンフレット「四国くるり旅」(JTB)



▲ 個人型 DC専用商品パンフレット「JRで行く くるり四国旅」(ジェイアール東海ツアーズ)



▲ 団体型 DC専用商品パンフレット「WEST EXPRESS 銀河 in 四国の旅」(日本旅行)



▲ 団体型 DC専用商品パンフレット「土讃線アンパンマン列車で行く 高知」(日本旅行)



▲ 個人型 DC専用商品パンフレット「JRで行く くるり四国」(日本旅行)



## 5. JR四国の取り組み

### 1 四国プレDC期間 (2021年4月1日(木)～6月30日(水))

#### 1 企画乗車券の発売

- おでかけ。四国満喫きっぷ
- 香川・徳島フリーきっぷ
- 四国西南周遊レール&レンタカーきっぷ

#### 2 宣伝展開

- 西Naviでの宣伝(4～6月:JR西日本)



### 2 四国DC本期間 (2021年10月1日(金)～12月31日(金))

#### 1 企画乗車券の発売

##### (1) JR西日本発売

- 四国くるりきっぷ(e5489専用)
- 松山・広島割引きっぷ(京阪神・姫路・広島・小倉・博多発)  
※ DC期間中 発地拡大

##### (2) JR四国発売

- しこくるり四国DC満喫きっぷ(デジタル)
- setowa四国DC満喫きっぷ(デジタル)
- setowa香川愛媛ワイドパス(デジタル)
- 四国DC満喫きっぷ
- 四国西南周遊レール&レンタカーきっぷ



- 四国くるりきっぷ  
(京阪神・岡山発)



#### 2 四国DC限定駅レプラン

鉄道利用促進と、駅からの二次交通アクセスの充実を目的として、四国DC対象商品を購入済の方を対象に「四国DC限定駅レプラン」の設定をおこないました。

設定期間:2021年10月1日～12月31日

### 3 旅行商品(主な商品)

#### ■「四国DC特別企画 大人の旅路と晩餐会」

- 藍よしのがわトロコと老舗酒蔵で酒と音楽の調べ(徳島)
- オリーブ農園で収穫&搾油体験と日本の夕陽百選「父母ヶ浜」ディナー(香川)
- プレミアムダイニング西予・大洲(愛媛)
- 夜の「モネの庭」マルモッタンで五感を満たすひととき(高知)



### 4 団体列車

- JTBメディアリレーリング 四国一周ツアー(11/30～12/3)



- 高知太平洋横断列車(12/21～22)



- アンパンマントロコクリスマスツアー(12/25)

アンパンマントロコをクリスマスの団体専用臨時列車として、高德線(高松駅～徳島駅)で運行。  
アンパンマントロコの乗車とJRホテルクレメント徳島でのクリスマスランチビュッフェをセットにしたほか、ゆうゆうアンパンマンカーの乗車やとくしま動物園を加えたコースなども設定し、クリスマスツアー(募集型企画旅行)として発売しました。

- 「WEST EXPRESS 銀河」ツアー(12/25～26)



- 伊予灘ものがたりラストラン(12/27)





## 5 宣伝展開

### ■ 京阪神地区での宣伝展開 (JR西日本・私鉄)



▲ JR高槻駅



▲ JR長尾駅



▲ 京阪電鉄車内



▲ 南海電鉄 改札口前



▲ 大阪メトロ サイネージ



▲ 大阪メトロ なんば駅



▲ ヨドバシカメラ サイネージ



▲ 阪急 大阪梅田駅 サイネージ

### ■ 岡山駅での宣伝展開 (JR西日本)



### ■ モバイルスタンプラリー



### ■ 西Naviでの宣伝 (9~11月:JR西日本)



## 6 観光列車特別運転

### ■ 「志国土佐 時代(トキ)の夜明けのものがたり」 土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線特別運転 (10/8)



## 7 イベント

### ■ 予土線 Fun Fun 祭り (10/9~10)



## 8 その他

### ■ 四国キヨスク期間限定のお土産

- 徳島:うずサイコロ ● 香川:銘菓 観音寺
- 愛媛:道後坊っちゃん物語 ● 高知:銘菓撰 土佐、土佐めぐり

### ■ 駅弁の発売(ステーションクワイート東四国)

- 「讃岐美味の旅弁当」



▲ うずサイコロ



▲ 銘菓観音寺



▲ 道後坊っちゃん物語



▲ 銘菓撰土佐



▲ 土佐めぐり





### 3 四国アフターDC期間 (2022年4月1日(金)～6月30日(木))

## ① 企画乗車券の発売

● 四国アフターDC満喫きっぷ(紙・デジタル)

DC期間中にご好評いただいた周遊きっぷを「四国アフターDC満喫きっぷ」として再設定し、紙きっぷに加え、デジタルチケット（スマートフォンで購入し画面を見せることで利用）でも販売を行いました。



## 2 団体列車

● 2代目伊予灘ものがたり運転開始(4/2)



● 復刻「いよ号」「うわじま号」の旅(5/14~15)



### 3 宣傳展開

● 西Naviでの宣伝(4月:JR西日本)



## 4 イベント

● 第2回予土線Fun Fun祭り(5/21~22)



## 6. 新聞記事

## 開催決定通知式

愛媛新聞(発行日:2019.3.26)  
愛媛新聞社提供

その他  
日本経済、徳島、四国、交通新聞  
にて掲載



「12月に四国で開催する」とが決まったと発表した。四国開催は17年春以来6回目。四国4県や観光団体と連携し、イベント開催などで誘客を図る。

前回の四国DLCは宿泊客が前年同期比6%増となったほか、JRR瀬戸大橋線の乗客が3%、四国内の特急利用者が5%増えた。

高松市であった決定通知式で、四国ツーリズム創造機構の松田清宏代表理事は「目標は宿泊者数の10%増。今ある素材を磨き上げたばかり、新たに発掘したりして、四国の良さをPRしたい」と意気込みを語った。

JRR四国は「伊予灘ものごとがたり」「四国まんなか千年ものがたり」に次ぐ3番目の観光列車を20年春に高知県で運行開始予定。井真司社長は「三つのものがたり列車を乗り継ぐプランを考えるなど、前回以上の効果を上げたい」と話した。

（岡敦司）

## 推進委員会が設立

四国新聞(発行日:2019.7.24)  
四国新聞社提供

その他 交通新聞にて掲載



## 大型観光企画「四国DC」

魅力強化へ官民一丸

## 21年秋、推進委が発足



四国4県への誘客を図る2021年秋の大型観光企画「四国デスティネーションキャンペーン(DC)」に向け、関係機関でつくる推進委員会が23日発足し、DC成功を目指して本格的に動きだした。今後は四国ならではの魅力を取り入れた旅行商品の造成につながるよう、新たな観光素材の掘り起こしや磨き上げに着手するなど官民が一致協力して活動に取り組む。

DCは、JRRグループ6社が地元自治体などと連携して展開する企画で、四半期ごとに地域を決めて実地。全国の駅や列車内などJRRの媒体を活用し、対象地域の情報を集中的に発信する。四国DCは21年10・12月の開催が決まっている。四国では17年4～6月以来4年半ぶり6度目。

推進委員会は、宣伝や誘客促進、受け入れ態勢の整備といった活動の方針などを議論する組織で、四国4県と各県の観光協会、DM

○（観光地域づくり）推進法  
O（四国経済連合会、交通事業者など）の機関で構成。この日は高松市内で設立総会があった。  
初会合では、持続的な観光振興を図ることや昨夏の西日本豪雨からの復興につなげるには「おもてなし」が重要だ、また「おもてなし」は「おもてなし」を推進する。開催1年前の20年11月に旅行会社の商品造成を担当する。各機関が集めて開く一全国宣伝販売促進会議で提供した情報に基づいて四国DCC向けの旅行商品がつくれることから、各機関は同会議を急ぎ、売り込む素材の準備に努めるという。また、各機関は「おもてなし」を推進する。開催1年前の20年11月に旅行会社の商品造成を担当する。各機関が集めて開く一全国宣伝販売促進会議で提供した情報に基づいて四国DCC向けの旅行商品がつくれることから、各機関は同会議を急ぎ、売り込む素材の準備に努めるという。



## 四国DCテーマ・ロゴ発表

交通新聞(発行日:2020.11.5)  
交通新聞社提供

## 4県の魅力めぐる旅

**JR旅客6社など 来年10～12月、四国DC展開**

四国ツーリズム創造機構の半井真司代表理事（JR四国会長）は10月29日、高松市内で記者会見し、来年10月1日～12月31日にJRグループ旅客8社と四国4県などが共同で展開する「四国デスティネーションキャンペーン」（四国DC）のタイトルやテーマ、ロゴマークなどを

発表した。タイトルは前回の四国DC（2017年4～8月）と同じ「しあわせをり、しこくをり。」で、「多くの人が四国を訪れ、巡りながら楽しんでほしい」「訪れた皆に幸せが巡ってくるキャンペーンにしたい」との願いが込められている。

## テーマ、ロゴなどきまる

[illegible]

④西国DCのタイトル  
なを発表する主幹代  
表理事（中）の④  
国DCのロゴマーク

SHIKOKU

なわ 同規模では同日

**全国会議(商談会、コロナ対策)**

四国新聞(発行日:2020.11.11)  
四国新聞社提供

その他  
読売、日本経済、徳島、交通新聞  
にて掲載

来年10～12月にJRグループを中心に展開する大型観光キャンペーン「四国デザイン・キャンペーン(DC)」に向けた全国宣伝販売促進会議が10日、高松市のサンポートホール高松であった。新たな旅行関係者の開発に役立ててもらおうと、四国4県の観光施設の代表者らは、旅行会社の関係者ら約500人に四国の魅力をPRした。

## 四国D C 高松で宣伝販促会議

## 4県の魅力 全国に



観光資源がふれる四国の魅力を旅行会社の関係者らにPRした四国Cの全国販売先発表会「高知市」で、イベントMCを務めた。

「11、12の両日は4県で現地視察研修を開始。四国水族館と瀬戸大橋ナイクルズ、JR四国の観光列車、四国まんごんなど、さまざまな乗り物や、今年も好評の9コースを設定している。」

観光施設の代表者

5テーマで見どころPR

DCはJRグループ6社と地元民主体、経済団体をが連携して観光振興と経済活性化を図る「サンバー」の体制を取り、各地域の情報を集中的に発信する。3月12日に全国各地で開かれ、四国DCは017年4月6日以来、6回目。

松沢館長は、瀬戸内海に沈む夕日を背景に、ブルのイルカがジャンプするプログラムを案内。合わせて、四国D期間中の「新型」ロケットイルカを収束させ、自然とイルカとイルカは、

**全国会議(商談会、コロナ対策)**

朝日新聞(発行日:2020.11.19)  
朝日新聞社提供

## 四国DC コロナ時代の新観光

JRと四国4県などが協力する大型観光企画「四国デスティネーションキャンペーン（DC）」が来年10～12月、4県で開かれる。新型コロナウイルスの終息が見通せない中、ポストコロナを見据えた観光のあり方のモデルを目指すという。

今月10日に高松市で開かれた四国の観光をPRする会議には、全国の旅行会社やJR各社の関係者約300人が参加した。

全体会議では、四国ツーリズム創造機構の半井真司代表理事（ＪＲ四国会長）が「今回はウィズコロナ、アフターコロナの時代に迎えるＤＣになる。感染防止に万全を期すとともに、新しい生活様式や新しい観光需要に対応して、安心して四国の魅力を堪能し



感染防止策として、隣席との間に透明の仕切り板が設置された観光列車「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」の車内を見学する関係者＝高松市

JRなど 来年10〜12月開催

～6月以来、4年ぶり6回目。前回は宿泊客数が前年同期比5.8%増、経済波及効果は107億円余りに達したという。（福家司）

## 四国DCカウントダウンボード除幕式

徳島新聞(発行日:2021.3.26)  
徳島新聞社提供

その他  
四国、愛媛、高知、交通新聞  
にて掲載

四国DCまでの残り日数が表示されたカウント  
ダウンボード＝徳島駅



四国観光キャンペーン  
告知ボード設置しPR  
徳島駅で除幕式

JRグループ6社や自治体などが協力して10・12月に四国観光をPRする「四国デスティネーション・キャンペーン（DC）」のカウントダウンボードが25日、徳島駅構内に設置され、除幕式があった。

カウントダウンボードには10月1日までの日数が表示され、JR四国のイメージキャラクター「すまいるえきちゃん」や、すだちくんが描かれている。県商工労働観光部の黒下耕司部長が「徳島、四国の観光をま

る」と楽しんでもらえる環境をつくりたい」とあいさつし、徳島駅の矢野秀樹樹長らと共に幕を引いてボートをお披露目した。

四国の他3県でも同日に

除幕式があった。キャンペーンは「しあわせぐるり、しこくるり。」をテーマに、12月31日まで行われる。

（田尾聡）

(田尾聰)



## 四国DCプレス発表

朝日新聞(発行日:2021.9.17)  
朝日新聞社提供

その他 日本経済、四国、観光経済、交通新聞にて掲載

### 観光列車運行など目白押し

JRグループと四国4県などによる大型観光企画「四国デザイン・ネーションキャンペーン(DC)」が10月1日から始まる。観光列車の特別運行などが予定されているが、新型コロナウイルスの感染拡大で一部ツアーが中止になるなどの影響が出ている。

四国DC推進委員会事務局の四国ツーリズム創造機構によると、四国DCの実施は4年ぶり6回目。前回と同様、「しあわせぐり、しこくぐり。」をテーマに、年末までJR四国による観光列車の特別運行や観光きっぷの販売などが予定されている。



## 四国DC 来月1日から コロナ影響 ツアー中止も

特別運行では、土讃線の観光列車「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」が普段走らない土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線を行く。リニューアルのため現車両の引退を年末に控えた「伊予灘ものがたり」は、「南予きずな博」のイベントの一環で初めて宇和島まで走り、一部は予土線にも乗り入れている。

観光きっぷでは、京阪神から岡山までの往復新幹線と四国内を自由に乗り降りできるフリー乗車券がセットになった「四国ぐるりきっぷ」や四国内フリー乗車券「四国DC満喫きっぷ」などを用意。スマホアプリの「しこくぐり」もバージョンアップし、満喫きっぷはアプリ上で購入、利用できるようになる。

ただ、新型コロナウイルスの感染拡大のため、10月2日に予定されていた、京阪神発のアンパンマン列車の団体臨時列車による高知へのツアーは中止となった。

(福家司)

## 観光列車出発式

高知新聞(発行日:2021.10.2)  
高知新聞社提供

その他 読売、朝日、四国、徳島、愛媛、交通新聞にて掲載

### 四国観光企画始まる

JR四国など 年内全国にPR  
全国のJRグループ連携し、集中的なPRを中心官民で展開する大型観光企画「四国デザイン・ネーションキャンペーン(DC)」が10月1日から始まる。12月31日まで、観光列車「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」などを軸に盛り上げる。DCはJRや地元自治体、旅行会社などが

JR高知駅で行われた開式では、JR四国の藤本聡常務が「全国の(新型コロナウイルス緊急事態宣言などの)制限が解けた日にスタートを切れた。まずは四国の人々に動いてもらい、その後、県外に広げていきたい」とあいさつ。窪川行きの「志国」の発車を見送った。



四国DCが開幕。観光列車を軸に高知観光を盛り上げる(JR高知駅)

8日から「志国」が土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線に乗り入れ、9、10の両日は六つのラッピング列車が予土線走る「予土線Fun Fun祭り」が開かれるなど、さまざまなイベントや旅行ツアーが予定されている。

(村上和陽)

2021年(令和3年)10月2日

## 四国アフターDC

読売新聞(発行日:2022.4.19)  
読売新聞社提供

その他 四国、日本経済、徳島、交通新聞にて掲載



リニューアルした観光列車「伊予灘ものがたり」もいずれも四国DC推進委提供

## 観光列車の旅 ■ 武家屋敷で食事



築約250年とされる徳島県祖谷の武家屋敷で郷土料理を楽しむ特別企画のツアー

◆読売新聞オンライン  
読者会員登録で大阪本社版朝刊の各地域版がカラーでご覧いただけます

12企画を予定している。小豆島町の道の駅「小豆島オリーブ公園」では、ハート形のオリーブの葉を使った葉作り体験ができる。徳島県の築約250年とされる武家屋敷・喜多家住宅で囲炉裏を囲み、郷土料理を楽しむ体験もある。観光列車に関連したイベントにも力を入れる。2日にリニューアルした観光列車「伊予灘ものがたり」の個室の貸し切り乗車券と愛媛県内での宿泊がセットになったツアーのほか、「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」に乗りし、高知県の観光施設「北川村」モネの庭「マルモッタン」を巡る日帰り企画も用意された。

コロナ禍での旅行イベントだが、昨年のDCでは、観光客数は以前の水準まで回復してきたという。

JR四国などで作る四国DC推進委員会によると、DC期間中の宿泊者数は、コロナ禍前の2019年同月比では10月が68・9%、11月78・2%、12月98・6%と徐々に増加。四国周遊向けの割安切符の売り上げは約4300枚で、瀬戸大橋線の利用者数も20年度比で22%増えたという。

四国各県の新型コロナウイルス感染者数は高止まりの傾向が続くが、担当者は「ウィズコロナの観光スタイルを守っていただきながら、四国の春の自然美を満喫してほしい」と話す。問い合わせは、DC推進事務局(087・813・0432)。



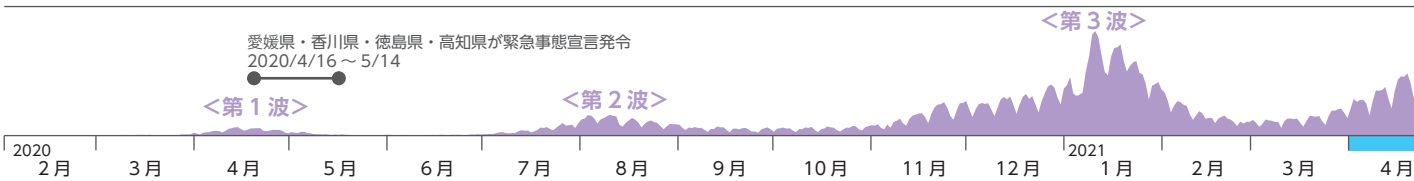
7. 四国デスティネーションキャンペーンの記録

四国デスティネーションキャンペーンの主な取り組みと新型コロナウイルス感染症新規陽性者の推移

- 2020年2月3日 「ダイヤモンド・プリンセス号」乗船客に感染が確認され横浜港沖に停泊
- 2020年2月25日 日本政府が今後2週間の大規模イベントの中止、延期又は規模縮小等の対応を要請
- 2020年3月11日 WHOが新型コロナウイルス感染症のパンデミックを宣言
- 2020年4月7日 緊急事態宣言を発出(首都圏など7都道府県対象、期間1か月)
- 2020年4月16日 緊急事態宣言の対象地域を5月6日までの期間、全都道府県に拡大
- 2020年5月4日 緊急事態宣言の期間を5月31日まで延長することを決定

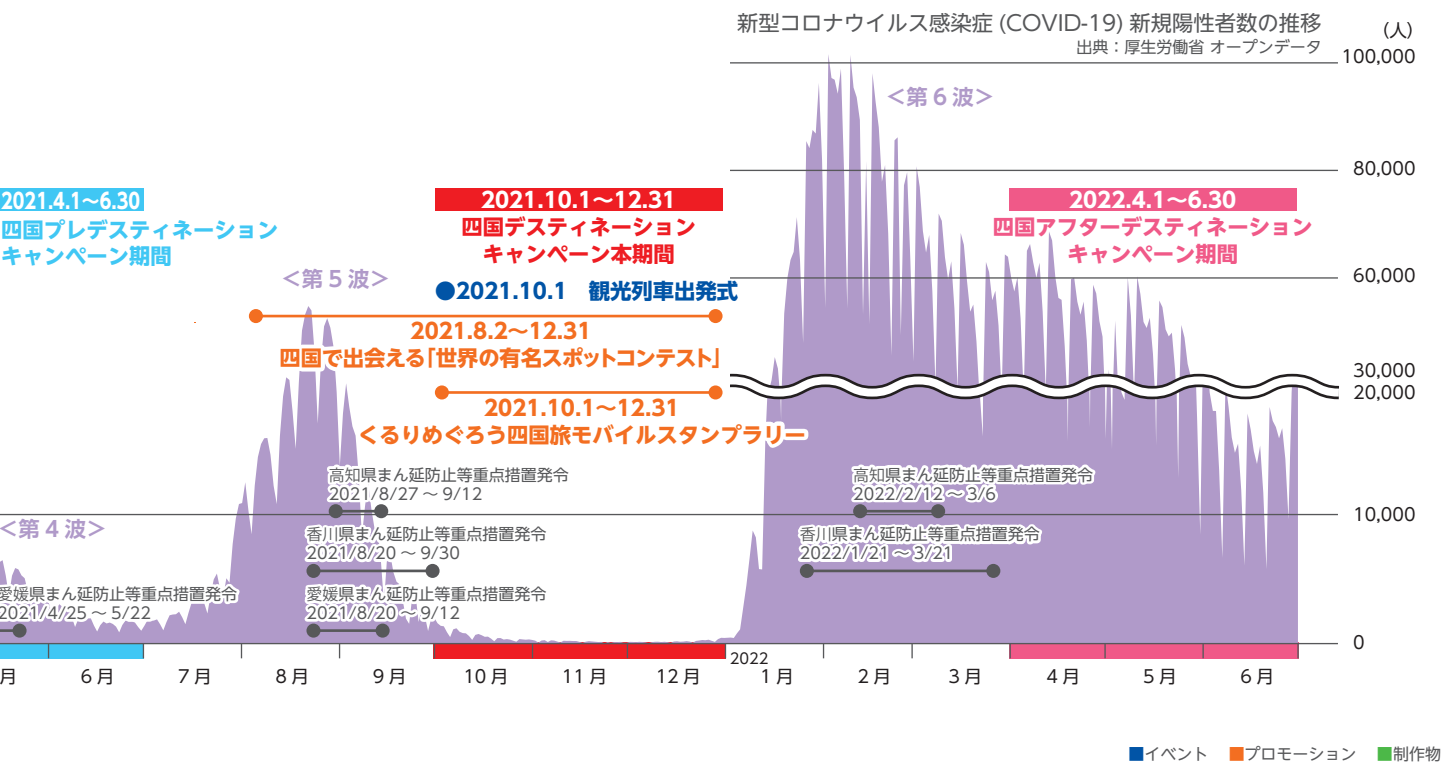
■2020.11.10～11.12  
全国宣伝販売促進会議

●2021.3.25  
四国 DC カウントダウンボード除幕式



四国デスティネーションキャンペーンのながれ

2018.12. 6	2021年度デスティネーションキャンペーン開催地域への立候補 (一社)四国ツーリズム創造機構より、JR四国に対し文書(趣意書)を提出し立候補の要請を行う
2019. 3.25	2021年秋季「四国デスティネーションキャンペーン」開催決定 報道関係者をお招きし、四国4県の代表者、JR四国社長、(一社)四国ツーリズム創造機構会長により、高松市のJRホテルクレメント高松にて、開催決定通知式が行われた。四国DC開催は、17年春(4～6月)以来約4年ぶり6回目
2019. 7.23	四国デスティネーションキャンペーン推進委員会設立総会
2020.11.10 ～2020.11.12	全国宣伝販売促進会議開催 ※新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策を行い、商談会・全体会議・観光PRコーナー・記者会見・名刺交換会・エキスカーション等を実施
2021. 3. 5 ～2021. 6.30	四国プレデスティネーションキャンペーンのガイドブック配布 2.5万部作成(後日5千部増刷)、四国内JR駅・旅行会社・(一社)四国ツーリズム創造機構賛助会員施設等に配布
2021. 3.25	四国デスティネーションキャンペーン「カウントダウンボード」除幕式開催 徳島駅・高松駅・高知駅でセレモニーを行う ※当初計画の3/15から延期としたが、松山駅は新型コロナのクラスター発生により急遽設置のみとなった
四国DC 2021. 4. 1 ～2021. 6.30	四国プレデスティネーションキャンペーン スタート
2021. 5.25	四国デスティネーションキャンペーンWebサイト公開(第1弾)
2021. 8.11 ～2021. 8.26	デジタル広告(Yahoo!広告)の配信開始 2021年8月27日より新型コロナの影響により配信を中断
2021. 8.18	四国デスティネーションキャンペーンWebサイトの本期間に向け拡充(第2弾)
2021. 8.19	四国デスティネーションキャンペーン開催のプレス発表 4県の知事と共に共同記者会見を計画したが、新型コロナの影響により投げ込み(情報提供のみ)となった
2021. 8.27 ～2021.12.31	四国デスティネーションキャンペーンのガイドブック配布 42万部作成、全国のJRの主な駅・旅行会社・(一社)四国ツーリズム創造機構賛助会員施設等に配布
四国DC 2021.10. 1	観光列車出発式開催 ※当初予定していたオープニングセレモニーは新型コロナの影響により観光列車の出発式に変更



四国DC 2021.10. 1 ～2021.12.31	四国デスティネーションキャンペーン スタート
2021.10. 1 ～2021.11.14	大阪駅構内にある、日本旅行「TiS大阪支店」の壁面に、四国デスティネーションキャンペーンのPR広告を実施
2021.10. 1 ～2021.12.11	デジタル広告(Yahoo!広告)の配信再開 新型コロナの影響により中断していたが、制限解除により再開
2021.10. 1 ～2021.12.31	じゃらんnetオウンドメディアにてPR開始(10月1日(金)～11月25日(木)) 初の取り組みとして実施
2021.10. 1 ～2021.12.31	楽天トラベルオウンドメディアにてPR開始(10月1日(金)～10月31日(日)) 初の取り組みとして実施
2021.12.25 ～2021.12.26	WEST EXPRESS 銀河の琴平駅乗り入れ 初めてJR西日本エリア外に乗り入れ
2022. 3. 1 ～2022. 6.30	四国アフターデスティネーションキャンペーンのガイドブック配布 3万部作成(後日、1万部増刷)、大阪駅・広島駅・岡山駅・四国内の主な駅及びJTB、日本旅行の京阪神の主要店舗、(一社)四国ツーリズム創造機構賛助会員施設等に配布
2022. 3.10	四国アフターデスティネーションキャンペーンプレス発表 記者会見を計画したが、新型コロナの影響により投げ込み(情報提供のみ)となった
2022. 3.22 ～2022. 4.30	四国アフターデスティネーションキャンペーン用のデジタル広告(Yahoo!広告)の配信開始 本期間の配信結果を分析・検証の結果、静岡県を追加
2022. 3/25	四国アフターデスティネーションキャンペーンWebサイトリニューアル 春バージョンに衣替えして公開
四国アフターDC 2022. 4. 1 ～2022. 6.30	四国アフターデスティネーションキャンペーン スタート
2022. 4.19 ～2022. 5. 2	日本旅行TiS3支店(大阪・三ノ宮・姫路)での四国アフターデスティネーションキャンペーン店頭プロモーション開始 四国の旅行商品においてご成約キャンペーンを実施
2022. 4.22 ～2022. 6.22	YouTube広告を開始 初の取り組みとして実施